

# 奈弓連だより

通巻 256号

令和5年6月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 西中 正

編集担当 松澤和実 中西省五

連絡先：[henshu@narakyudo.jp](mailto:henshu@narakyudo.jp)

## ならシニア元気フェスタ弓道大会兼ねりんピック予選会 総勢 89名が元気に参加

5月13日(土) 橿原公苑弓道場において、ならシニア元気フェスタ弓道大会兼ねりんピック予選会が開催されました。今回は、新型コロナ5類移行に伴い満を持して、団体18チーム総勢89名(平均年齢71.1歳)のシニアの皆さんが参加しました。ジェイテクトアリーナ奈良での総合開会式に続いて橿原公苑弓道場において開始式が行われ、各自4射2回の競技が始まり、ねりんピック選考エントリーチームは7チームで全国大会出場を競いました。



楽しく、そして真剣に

### ◎団体戦

優勝 奈良団体3 21中

(岡本修、武田則子、天野孝雄、藤江康隆、川西正人)

2位 橿原団体2 20中

(西尾信行、高岡 信、明崎静代、谷 史郎、森 昌彦)

3位 五條・錬弓会 17中

(西尾義輝、木下孝広、八木ひろみ、西中 正)



優勝 ねりんピック奈良県代表選手のみなさん

後列左から 川西さん、藤江さん、岡本さん

前列左から 武田さん、天野さん

\*「ねりんピック愛顔(えがお)のえひめ2023」(全国健康福祉祭)は、10月28日～10月31日に愛媛県松山市で開催されます。

## 令和5年度県連活動における新型コロナウイルス対策(令和5年6月1日より施行)

奈良県弓道連盟会長 西中 正

奈良県弓道連盟としましては、高齢者も多い競技でもあることから、一定の対策をおこないつつ通常時に近く運営できるよう、以下のように新型コロナウイルス対策を変更します。

■弓道場に来場する際には、検温を実施します。

(従来用の紙への記入は行いません)

■体調がよくない場合

(例：発熱・咳・咽頭痛・全身倦怠感・下痢等の症状がある場合)は、自主的に参加を見合わせてください。

■弓道場への入場時には、手指消毒をお願いします。

■マスクの着用については個人の判断を尊重しますが、射技指導等、近い距離で指導する場合や、参加者同士が近い距離で会話をする場合等については、着用をお願いします。

上記対策の変更にあたっては、県連医科学委員の藤本先生(大和橿原病院 名誉院長)に監修をいただいています。(5.28発行のお知らせより抜粋)

### ◎個人戦

男子

女子

優勝 中川 亨 (奈良) 八木 ひろみ (五條)

2位 天野 孝雄 (奈良) 早山 和子 (生駒)

3位 恒成 隆一 (錬弓会) 向 恵 (橿原)



個人戦入賞のみなさん

奈良県代表選手のみなさん、  
全国大会でのご健闘をお祈りいたします。

(シニア部 山本 元祥)

## 近畿地区指導者講習会

### 今年度の伝達事項は各伝達講習会にて

5月13日、14日の2日間、2025年に国民スポーツ大会開催を予定しているプロシードアリーナHIKONE弓道場で講師に中野秀也範士、補助講師に野中秀治教士をお迎えして、令和5年度の近畿地区指導者講習会が開催されました。

伝達内容については次の通り

- ① 弓道について
- ② コンプライアンス（ハラスメント関係）について
- ③ コンプライアンス（矢羽根関係）について
- ④ 公益法人について
- ⑤ 自然・環境保護憲章の制定について

以上の5項目について資料が配布され説明されました。その他、射技指導や射礼研修、相互研修などを2日間に亘って行いました。

奈良県からの受講者は以下の5名でした。

藤岡 順（郡山）、綿松 昭寛（橿原）、  
松村 由喜子（奈良）、白井 礼子（錬弓会）、  
東中 千佳（橿原）

（大和郡山支部 藤岡 順）

## 第13回全日本弓道選手権大会奈良県予選会

### 最高得点賞 男子 吉本選手(布目)

### 女子 八木選手(錬弓会)

5月28日（日）橿原公苑弓道場において予選会が行われました。成年男子21名、成年女子26名が参加されました。

競技結果および選考結果は以下の通りです。

最高得点 成年男子 吉本 清巳 教七（布目）

成年女子 八木 純子 五（錬弓会）



成年男子 第1位 藤岡 順 教七（郡山）

第2位 前角 博 教七（橿原）

第3位 佐藤 俊 錬六（郡山）

成年女子 第1位 長濱 有美 錬六（橿原）

第2位 藤森 康江 五（奈良）

第3位 原田 晴美 錬五（橿原）



## 全日本弓道選手権近畿予選会 出場選手

### 成年男子

吉本 清巳 教七

高橋 悟史 錬五

藤岡 順 教七

綿松 昭寛 教六

佐藤 俊 錬六

### 成年女子

松村 由喜子 錬六

林 秀子 錬五

松澤 和実 錬六

白井 礼子 錬六

八木 純子 五



（競技部 白井 礼子）

## 令和5年度全国高等学校総合体育大会

### 第68回全国高等学校弓道大会

### 第76回近畿高等学校弓道大会県予選

### 団体優勝は男女とも桜井高校

#### 個人一次予選

6月3日（土）女子、6月4日（日）男子

8射5中以上で予選通過。

#### 個人・団体二次予選（決勝）

6月11日（日）橿原公苑弓道場

個人戦は、先週の予選通過者、女子21名、男子29名により、準決勝（4射3中以上で通過）を行いました。

準決勝通過者は女子4名、男子9名であったので女子



の5位～10位は2中、男子の10位も2中の者から決定しました。

## 個人戦入賞者

### 女子個人

- 1位 福本 菜月 (桜井)
- 2位 廣谷 萌音 (郡山)
- 3位 井上 姫星 (法隆寺国際)
- 4位 阪口 心春 (五條)
- 5位 北野 陽菜 (磯城野)
- 6位 米田 理乃 (高田商業)
- 7位 店田 真尋 (法隆寺国際)
- 8位 竹下 咲羽 (畝傍)
- 9位 野村 美優 (法隆寺国際)
- 10位 赤松 璃音 (桜井)

### 男子個人

- 1位 谷口 光希 (橿原)
- 2位 豊内 陸 (桜井)
- 3位 竹田津 遼太 (桜井)
- 4位 吉田 一成 (橿原)
- 5位 小川 煌太 (法隆寺国際)
- 6位 平田 壮吾 (橿原)
- 7位 米田 優音 (奈良北)
- 8位 由佐 陽樹 (郡山)
- 9位 堀内 啓伍 (奈良北)
- 10位 中島 健太郎 (桜井)

団体戦は、5月4日の予選通過校6校により総当たりのリーグ戦を行いました。5人立各自4射(20射)により5試合(100射)を行い、順位を決定しました。

### 女子団体

#### 1位 桜井 4勝1敗 61中

小西 佑奈・金原 由良・福本 菜月  
伊藤 華鈴・金澤 由乃・中口 綾乃

#### 2位 法隆寺国際 3勝2敗 56中

野村 美優 ・店田 真尋・二瓶 愛音  
森田 ひより・住吉 依香・寺嶋 来望

#### 3位 五條 3勝2敗 45中

大崎 友唯・清原 美礼・谷口 光  
伊藤 寛奈・吉田 望愛・諸井 ほのか



女子団体入賞校

前列1位 後列左2位 右3位

### 男子団体

#### 1位 桜井 4勝1敗 71中

山本 洋輔・永山 琉人・中島 健太郎  
豊内 陸 ・森下 忠慶・竹田津 遼太

#### 2位 五條 4勝1敗 59中

竹村 響 ・伊東 響 ・竹林 夕騎  
田井中 琉斗・小松 療生・田中 陽士

#### 3位 橿原 3勝2敗 61中

谷口 光希・吉田 一成・平田 壮吾  
上田 青直・大倉 樹里・槻 海志



男子団体入賞校

前列1位 後列左2位 右3位

個人1位2位、団体1位は、8月3日～8月6日に北海道札幌市で行われる、第68回全国高等学校弓道大会に出場します。

男女とも個人10位まで、男子団体は3位まで、女子団体は前年度西の京高校が優勝したため4位(郡山高校)までは、7月22日23日に滋賀県彦根市で行われる、第76回近畿高等学校弓道大会に出場します。

(高体連 布施 慈人)

## 令和5年度 榿原市中学校総合体育大会 弓道の部 男子個人は廣瀬選手、女子個人は中村選手が優勝

6月10日(土)、榿原公苑弓道場において標題の大会が開催されました。

令和5年度の榿原市中学校総合体育大会弓道の部が県立榿原弓道場において実施されました。参加人数は男子42名、女子72名でした。結果は以下の通りです。

### <個人戦>

#### 男子

優勝 廣瀬 啓人 (白榿中)  
2位 丹喜 仁一朗 (白榿中)  
3位 井 紀洋 (白榿中)

#### 女子

中村 美優奈 (榿原中)  
赤澤 愛香 (榿原中)  
西田 歩未 (大成中)

### <団体戦>

男子 優勝 白榿中 (藤田、井上、廣瀬、丹喜)  
2位 榿原中 (岡橋、中村、辻田、田村)  
3位 八木中 (木村、三井、松村、木下)



男子団体入賞者の写真

前列団体1位 白榿中

後列左 団体2位 榿原中 右 団体3位 八木中

女子 優勝 八木中 (熊本・中井・岡橋・福本)  
2位 榿原中 (赤澤・新原・大内・森内)  
3位 大成中 (今西・久田・松本・中井)



女子団体入賞者の写真

前列 団体1位 八木中

後列左 団体2位 榿原中 右 団体3位 大成中



個人入賞者の写真

左から男女1位2位3位の順です。

(中体連 中前 芳一)

## 奈良市練習会(6月18日)

### 競技の間合い、看的や記録を学ぶ

奈良市では毎月担当を変えて、練習会を行っています。今回は競技について初心者を変えて練習会を行いました。合計30名。四ツ矢をしたことがない方が1/3ほど。まずは競技会の流れを見してもらうため、3人の先生方に坐射で一手、射詰2本、遠近1本を引いていただき、その都度、射手の動き、矢取り・看的の動き、記録と合図をるところなどを説明していきました。その際、看的・矢取りは実際の的だと遠くて見にくい



ので、射場内に的を置き、中りの確認・矢取り、遠近の時にどの矢を抜くかの前審判が決める所を間近に見てもらいました。矢の捌き方も学んで実践！四ツ矢1回、射詰(2名)、遠近(11名)行いました。7人の先生方の協力のもと、皆さんに競技会の楽しさや運営方法を知っていただけたのではと思います。

(奈良支部 松澤 和実)

### 編 | 集 | 後 | 記

各地で大会が開催されています。次に繋がるように皆さん頑張ってください！そして、講習会や大会、審査会などに参加する方へ会長の言葉を。「行射中は表情を顔に出さないようにすること。射品にかかわることです。また、他の人が引いている時は、見取り稽古に励むこと。大切な勉強の場です。また審査員はかけほどきや弦音を聞いています。おしゃべりでその邪魔はしないように」

(編集担当 松澤 和実)